



『国語』はここに注目！

新傾向・教科書改訂への対応が必須！

- ◆現代文 ⇒ 素材文に資料の読み取りが加わったり、メモやまとめノート形式で要点を整理したりする形式が多用される入試も！全国的には、形式が変わると1題あたりの文字数が減るので、若干易化傾向に。
- ◆言語事項 ⇒ 語彙力の教科は新教科書の重要観点！漢字の難化や語彙に関する問題の増加に要注意！
- ◆古典 ⇒ 図版が使われたり、2つの素材文を比較したりする問題の出題が考えられる！
- ◆作文・表現 ⇒ 「会話文＋資料＋意見作文」の形式は全国的に増えている！ディベート形式など「資料の読み取り＋文章化」に重点が置かれる入試も。